

令和8 年度

学 校 要 覧



校章の由来

校訓の

夢: Dream

心: Spirit

力: Power

そして稲穂 Inaho の

頭文字が1つとなって

厳しい冬を乗り越え

実った穂とともに

輝く様子を表現しています

〒006-0034

北海道札幌市手稲区稲穂 4 条 7 丁目 12 番 1 号

TEL011-695-6922 FAX011-695-6951

<http://www.inahokoushi.hokkaido-c.ed.jp>

北海道札幌稲穂高等支援学校 校歌

作詞 坪井克彦

作曲 中村純樹

♩=110 ca.
1 *mf*

た わ わ に み の る い ね の ほ
こ う よ う は え る に し き ぎ
ふ ぶ き に た え る や ま な み

5

わ れ ら ー の き ぼ う の よ う な か ま つ
わ れ ら ー の ふ る さ と の よ う な か ま か
わ れ ら ー の せ ん じ ん の よ う な か ま か

10

ど ー う ま な び や に い な ほ の ゆ た か さ か
た ら う ま な び や に い な ほ の ひ だ ま り あ
た く む ま な び や に い な ほ の あ し あ と た

15

ん じ つ つ わ か き ゆ め ー か な え よ
び ー つ つ わ か き こ こ ろ は ぐ く も
ど り つ つ わ か き ち か ら は あ し よ

20 1. 2. 3. *f*

う う ゆ め こ こ ろ ち か ら わ れ
う

24 *rit.*

ら の あ い こ と ば に い ま と び た と う

校歌・校章の制定

校訓

夢 Dream
心 Spirit
力 Power

学校を取り巻く環境

手稲区稲穂地区の歴史の足跡

木々や緑に囲まれた自然の豊かさ

風雪に耐える自然の厳しさ

学校の木ニシキギの紅葉の美しさ

校歌

作詞 坪井克彦
作曲 中村純樹

1 たわわに みのる 稲の穂
われらの 希望のよう
仲間 つどう 学び舎に
稲穂のゆたかさ 感じつつ
若き夢 かなえよう

2 紅葉 映える ニシキギ
われらの 故郷のよう
仲間 語らう 学び舎に
稲穂のひだまり あびつつ
若き心 はぐくもう

3 吹雪に たえる 山並み
われらの 先人のよう
仲間 かたくむ 学び舎に
稲穂の足跡 たどりつつ
若き力 発しよう

夢 心 力
われらの 合い言葉に 今 飛び立とう

校章



平成 22 年度北海道札幌厚別高等学校芸術類型美術コース担当教員2名、2 学年生徒 40 名と北海道札幌稲穂高等支援学校開校準備室スタッフとのコラボレーションによるデザインです。

高校生の斬新で新鮮な発想によるデザインとなっています。

学校名・地域の稲穂、学校の木ニシキギ、校訓を基調としました。

円形の葉は、稲の穂とニシキギの葉をデザインしたものです。

内側の葉は、豊かに色づいた黄金色の稲の穂を表しています。

外側の葉は、鮮やかに紅く色づいたニシキギの紅葉を表しています。

円の内側は、校訓の「D（夢の Dream）、S（心の Spirit）、P（力の Power）」を表現し、星の形と人の形をデザインしています。

星の形は、夢や希望を表しています。

人の形は、生徒を表し、円からあえてはみ出すことにより、力一杯の躍動感を表現しています。

D・S・Pの緑色は、若者らしさを表し、若き夢、若き心、若き力を表現しています。

中心の I は稲穂の頭文字を表し、赤色で強調しニシキギの紅色とも重ね合わせています。また、D・S・Pの内側の白色は吹雪を表し、その中に力強く立っている I は、吹雪の厳しさに耐えるたくましさも表しています。

円内のライトグリーンは、山や木々に囲まれた稲穂地区の緑を表し、生徒を中心に取り囲む家庭・地域・学校のあたたかさやぬくもりを表しています。

沿革

平成23年度

4月15日 第1回入学式(47名入学)
6月18日 開校式
3月19日 校舎増築棟完成
3月23日 終業式

平成24年度

4月10日 第2回入学式(45名入学)
3月22日 終業式

平成25年度

4月 9日 第3回入学式(48名入学)
3月 7日 第1回卒業式
3月24日 終業式

平成26年度

4月 9日 第4回入学式(48名入学)
3月14日 第2回卒業式
3月24日 終業式

平成27年度

4月 9日 第5回入学式(48名入学)
3月 4日 第3回卒業式
3月24日 終業式

平成28年度

4月11日 第6回入学式(42名入学)
3月 3日 第4回卒業式
3月24日 終業式

平成29年度

4月11日 第7回入学式(47名入学)
3月 2日 第5回卒業式
3月23日 終業式

平成30年度

4月10日 第8回入学式(33名入学)
3月 1日 第6回卒業式
3月22日 後期終業式

令和元年度

4月 9日 第9回入学式(31名入学)
3月 6日 第7回卒業式
3月22日 後期終業式

令和2年度

4月 9日 第10回入学式(32名入学)
3月 5日 第8回卒業式
3月24日 後期終業式

令和3年度

4月 9日 第11回入学式(24名入学)
3月 4日 第9回卒業式
3月24日 後期終業式

令和4年度

4月11日 第12回入学式(30名入学)
3月 3日 第10回卒業式
3月24日 後期終業式

令和5年度

4月11日 第13回入学式(25名入学)
3月 8日 第11回卒業式
3月22日 後期終業式

令和6年度

4月 9日 第14回入学式(28名入学)
3月 7日 第12回卒業証書授与式
3月24日 修了式

令和7年度

4月 8日 第15回入学式(27名入学)
3月 6日 第13回卒業証書授与式
3月24日 修了式

令和8年度

4月 9日 第16回入学式(39名入学)
3月 5日 第14回卒業証書授与式(予定)
3月24日 修了式(予定)

令和8年度 学校経営基本計画

学校の教育目標

夢に向かって 心豊かに 力一杯躍動する 生徒を育てる

校訓

夢【Dream】 心【Spirit】 力【Power】
～ D S P ～

学校運営の基本姿勢

- ☆ 一人一人が安心して学べる学校づくり
- ☆ 機動性と協働性を発揮する組織運営
- ☆ 一人一人の教育ニーズに応じたきめ細やかな教育の推進
- ☆ 生徒の意見に耳を傾ける指導姿勢

めざす学校の姿

- 【生徒にとって】夢や希望を持って友達と学び、笑顔で登校できる学校
- 【保護者にとって】生徒を中心に、協力・信頼のできる学校
- 【地域にとって】相互に理解を深め、地域に必要とされる学校
- 【関係機関にとって】パートナーとして共に歩む学校
- 【職員にとって】職に誇りを持ち、自身の専門性とキャリア発達を伸長する学校

重点教育目標

生徒自ら生き方を考え、課題を解決し、人生を歩むことができるようになる基盤の育成
～「教育課程・授業・教職員の姿勢」の転換による学校の現代化～

経営方針

- 1 教職員一人一人が能力・特性を発揮し、教育活動と経営活動が一体化した組織運営の推進に努める。
- 2 生徒の実態や社会の変化に対応した教育活動の創造と充実を図る。
- 3 生徒の多様なニーズに対応できる教職員の専門性や授業力の向上を図るための研究・研修等に努める。
- 4 個業によらない組織的対応等、心理的安全性と協働性を持った組織運営を積極的にすすめる。
- 5 地域との協働・貢献活動を通して、学校の魅力化の促進と情報発信に努める。
- 6 教職員の働きがいと働きやすさを両立する働き方改革をすすめる。
- 7 生徒、保護者、地域に信頼される学校づくりに務める。
- 8 教職員一人一人が教育公務員として法規等に基づいたサービスを遵守し、公教育としての役割・信頼を高める。

教育方針

- 1 生徒の人権尊重を基盤として、個々の生徒の良さを生かし、一人一人の可能性を最大限に引き出す教育の実践に努める。
- 2 社会生活に必要な知識、技能、態度、習慣を培う。
- 3 地域を学びの場と捉え、SDGs による社会への貢献を視野に入れ、自己肯定感を育む教育活動の推進に努める。
- 4 人を思いやる心や豊かな心情、健康で安全な生活を営む力など、将来の豊かな生活に必要な資質・能力の向上に努める。
- 5 「支援計画」「指導計画」等の活用をとおして、保護者等との連携を図るとともに、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動の推進に努める。
- 6 キャリア教育の視点に基づき、自己の生き方・在り方を見据えた指導内容・方法の充実を図る。
- 7 生徒・保護者の意向を踏まえた進路指導と取組の充実を図る。

経営活動推進の重点

- 各組織間の情報共有・報告相談・対応等、密接な連携協働による一体となった組織的対応と学校運営の実施
- 生徒の実態や社会の変化に対応した教育課程の編成に向けた校内研究・研修の充実と新しい教育活動の創造
- 体罰やいじめ、不適切な言動等のない安全・安心な学校、個人情報管理など信頼される学校づくりの推進
- 教職員のWell-being 向上に向け、前例によらない各業務・教育課程・組織等の精選・削減や校務DXの推進
- 予算削減の中、相互牽制に基づく事務処理及び目的に準拠した適正な予算執行

教育活動推進の重点

- 社会の変化や多様なニーズ・価値観に応じた柔軟な教育課程の編成・実施・評価・改善
- 将来を見据えた生徒個々への指導、進路指導の充実
- 教育課程の見直し・整理・改善・充実
- ICT 機器等情報機器の効果的な活用と充実

実践研究主題

- 令和8年度研究テーマ 生徒一人一人が将来を見通し、主体的に学ぶための授業づくり 2
～卒業後の地域生活を見据えた、在学中に育てたい力～

目指す生徒像

- 社会生活に必要な知識・技能、ルール・マナーを身に付けた生徒を育てる。【知識・技能】
- 自分の願いや思いをしっかりと表出(言語化・行動化)できる生徒を育てる。【思考力・判断力・表現力】
- 将来をイメージしながら、社会の一員として自立し、働くことのできる生徒を育てる。【学びに向かう力・人間性等】

令和 8 年度 学びのグランドデザイン

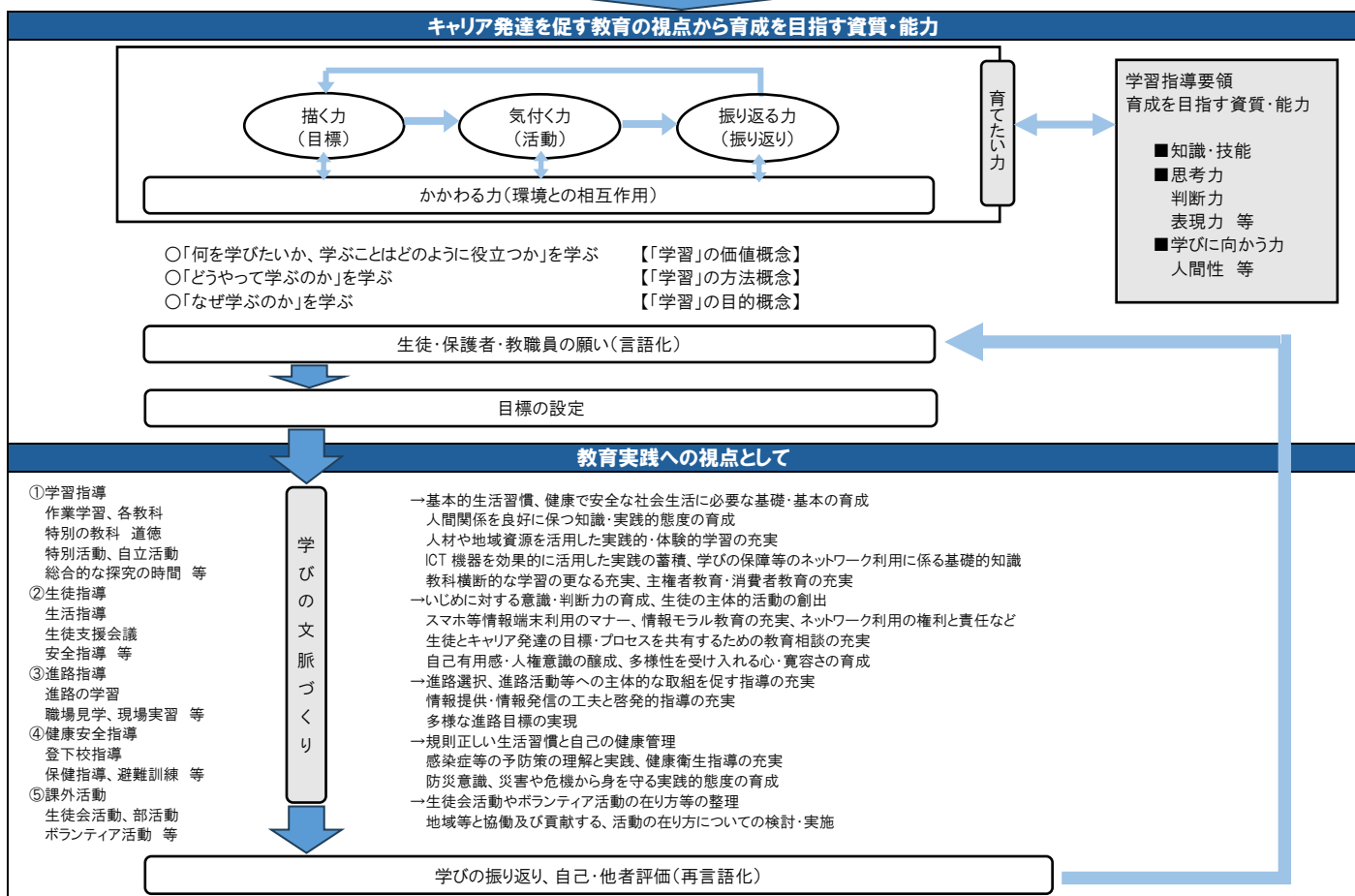
<p>学校教育目標</p> <p>夢に向かって 心豊かに カー杯躍動する 生徒を育てる</p> <p>学校運営の基本姿勢</p> <p>一人一人が安心して学べる学校づくり 協調性と協働性を発揮する組織運営 一人一人の教育ニーズに応じたきめ細やかな教育の推進 生徒の意見に耳を傾ける指導姿勢</p> <p>目指す生徒像</p> <p>【知識・技能】 ■社会生活に必要な知識・技能、ルール・マナーを身に付けた生徒を育てる。 【思考力・判断力・表現力】 ■自分の願いや思いをしっかり表出(言語化・行動化)できる生徒を育てる。 【学びに向かう力・人間性等】 ■将来をイメージしながら、社会の一員として自立し、働くことのできる生徒を育てる。</p>	<p>校訓</p> <p>夢【Dream】 心【Spirit】 力【Power】 D S P</p> <p>スクールポリシー</p> <p>グラデュエーション・ポリシー カリキュラム・ポリシー アドミッション・ポリシー</p> <p>目指す学校の姿</p> <table border="1"> <tr> <td>生徒にとって</td> <td>夢や希望を持って友達と学び、笑顔で登校できる学校</td> </tr> <tr> <td>保護者にとって</td> <td>生徒を中心に協力、信頼のできる学校</td> </tr> <tr> <td>地域にとって</td> <td>相互に理解を深め、相互に必要なとする学校</td> </tr> <tr> <td>関係機関にとって</td> <td>パートナーとして共に歩むことのできる学校</td> </tr> <tr> <td>職員にとって</td> <td>職に誇りを持ち、自身の専門性とキャリア発達を伸長する学校</td> </tr> </table>	生徒にとって	夢や希望を持って友達と学び、笑顔で登校できる学校	保護者にとって	生徒を中心に協力、信頼のできる学校	地域にとって	相互に理解を深め、相互に必要なとする学校	関係機関にとって	パートナーとして共に歩むことのできる学校	職員にとって	職に誇りを持ち、自身の専門性とキャリア発達を伸長する学校
生徒にとって	夢や希望を持って友達と学び、笑顔で登校できる学校										
保護者にとって	生徒を中心に協力、信頼のできる学校										
地域にとって	相互に理解を深め、相互に必要なとする学校										
関係機関にとって	パートナーとして共に歩むことのできる学校										
職員にとって	職に誇りを持ち、自身の専門性とキャリア発達を伸長する学校										

【経営資源】

人	もの・場所・環境	予算	情報
<ul style="list-style-type: none"> ・個業によらない組織的対応、協働性をもった校内組織 ・学校運営協議会の意見等を踏まえた地域での存在意義と活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣公的機関、施設・事業所・店舗等の有効活用(手稲区土木部、 دونالدマクドナルドハウス、手稲区役所、稲穂金山まちづくりセンター、JR 星置駅等) ・校外、地域が学習の場所となる教育活動が可能 ・教育活動の整理・見直し等も含めた教育課程の整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校予算の効率的な活用 ・教務部門と事務部門との密接な連携 ・特別支援教育課・教育局との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校スクールポリシーの設定 ・HP の内容の充実と発信 ・外部への情報提供など、積極的な広報活動

【本校の実態】

<ul style="list-style-type: none"> ・開校から 15 年を経て、その間の社会の変化、生徒の変化に対応すべき教育課程の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・理解ある地域 ・自然豊かな立地 ・生徒は自主通学(JR やバス等を利用) ・1人1台端末の整備・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の計画的・効率的な執行 ・狭い教室等、校舎の活用の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒や保護者と速やかに情報提供・連携ができる情報通信環境(楽メ、Zoom 等での遠隔授業等の実施)
---	--	---	--



令和 8 年度 学校経営の重点

生徒自ら生き方を考え、課題を解決し、人生を歩むことができるようになる基盤の育成
～教育課程・授業・教師の姿勢の転換による学校の現代化～

令和 8 年度 実践研究主題

生徒一人一人が将来を見通し、主体的に学ぶための授業づくり 2 ～卒業後の地域生活を見据えた、在学中に育てたい力～

学校経営の基本理念(校訓)

夢 【Dream】 稲穂ドリームの実現

- 自分らしく生きていくための実践的な知識・技能・態度・意欲を習得し、能力や可能性を伸ばし、夢に向かって歩み続けることのできる学校づくりを目指す。
- 勤労観、職業観を育むとともに、社会の相互関係の中で自分らしく生きていくためのキャリア発達を支援するキャリア教育を充実し、社会的・職業的自立と自己実現を目指す。

心 【Spirit】 稲穂スピリットの育成

- 高校生らしい心・若者らしい心を育むことを目指す。
- 美しいものへの感動、他者を思いやる優しさ、前向きで失敗を恐れずに挑戦する勇気、自分を律する厳しさ、困難にくじけないたくましさを育むことを目指す。

力 【Power】 稲穂パワーの発揮

- 家庭力・地域力・都市力・学校力を結集して、生徒が「生きる力」を獲得できる学校づくりを目指す。
- 家庭と学校相互がサポーター、パートナーとして連携を図る学校づくりを目指す。
- 地域との連携を広く、深く、強くする学校づくりを目指す。
- 教職員個々人の「知」の融合を通じて、組織力の向上を目指す。
- 近隣の特別支援学校との連携体制の確立を目指す。
- 都市部にある教育的資源の有効活用を目指す。

生産技術科	木工科
多様な素材を生かした製品の製造などの体験的な学習や地域の資源を有効に活用した学習を通して勤労の体験を豊かにし、その意義を理解できるようにするとともに、職業・社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。	木材等を主材料とする製品の製造などの学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解できるようにするとともに、職業自立など社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。
環境・流通サポート科	家庭総合科
清掃等の環境づくりや商品管理、事務などの学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解できるようにするとともに、職業自立など社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。	布製品の製作、手芸、住居の管理、接客や地域との交流などの体験的な学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解できるようにするとともに、職業的自立などの社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。

在籍生徒の概況

学科編成

学 科	1 学年	2 学年	3 学年	合 計
生産技術科	8 名	7 名	7 名	22 名
木工科	8 名	8 名	5 名	21 名
環境・流通サポート科	15 名	6 名	8 名	29 名
家庭総合科	8 名	6 名	7 名	21 名
合 計	39 名	27 名	27 名	93 名

出身校別生徒

学 校	1 学年	2 学年	3 学年	合 計
中学校通常学級	0 名	0 名	1 名	1 名
中学校特別支援学級	39 名	27 名	26 名	92 名
特別支援学校(知的障害)	0 名	0 名	0 名	0 名
特別支援学校(その他)	0 名	0 名	0 名	0 名
合 計	39 名	27 名	27 名	93 名

居住地域別生徒数

支庁	市町村	区	1 学年	2 学年	3 学年	合 計
石狩	札幌市	手稲区	11 名	6 名	7 名	24 名
		西区	7 名	2 名	4 名	13 名
		中央区	1 名	2 名	1 名	4 名
		豊平区	3 名	4 名	5 名	12 名
		厚別区	2 名	2 名	1 名	5 名
		白石区	7 名	6 名	1 名	14 名
		北区	1 名	0 名	2 名	3 名
		東区	1 名	0 名	1 名	2 名
		南区	1 名	0 名	0 名	1 名
		清田区	0 名	0 名	1 名	1 名
	北広島市	1 名	0 名	0 名	1 名	
	恵庭市	1 名	1 名	0 名	2 名	
	石狩市	0 名	0 名	0 名	0 名	
	江別市	1 名	0 名	2 名	3 名	
	千歳市	0 名	0 名	0 名	0 名	
後志	小樽市	2 名	4 名	2 名	8 名	
	余市町	0 名	0 名	0 名	0 名	
合 計			39 名	27 名	27 名	93 名

卒業生の進路状況

卒業生の進路状況(過去4年分)

期	就 職		福祉的就労							
	一般就労	訓練等給付				介護等給付	地域活動 支援センター			
	一般 就労	就労継続 A型	就労移行	就労継続 B型	自立訓練	生活介護				
10	2名	2名	13名	11名	1名	0名	0名	0名	1名	30名
11	2名	2名	10名	5名	1名	0名	0名	0名	0名	20名
12	6名	2名	2名	14名	1名	1名	0名	1名	1名	28名
13	1名	3名	4名	12名	0名	0名	0名	0名	0名	20名
合計	11名	9名	29名	42名	3名	1名	0名	1名	2名	98名

一般就労先の産業分類状況(過去4年分)

期	製造業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	宿泊業 飲食サービス業	生活関連 サービス業 娯楽業	医療、福祉	複合 サービス業	サービス業 (他に分類されないもの)	公務員	合計
10	0名	0名	1名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	2名
11	0名	0名	2名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	2名
12	0名	3名	0名	1名	0名	1名	0名	0名	1名	6名
13	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	1名
合計	0名	3名	3名	1名	1名	1名	1名	0名	1名	11名

卒業生の生活の場(過去4年分)

期	訓練等給付		介護等給付					合計
	自宅	住み込み (会社アパート)	グループホーム	宿泊型 自立訓練	施設入所 支援	1人暮らし	その他	
10	28名	0名	1名	1名	0名	0名	0名	30名
11	20名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	20名
12	27名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	28名
13	20名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	20名
合計	95名	0名	2名	1名	0名	0名	0名	98名

教育課程

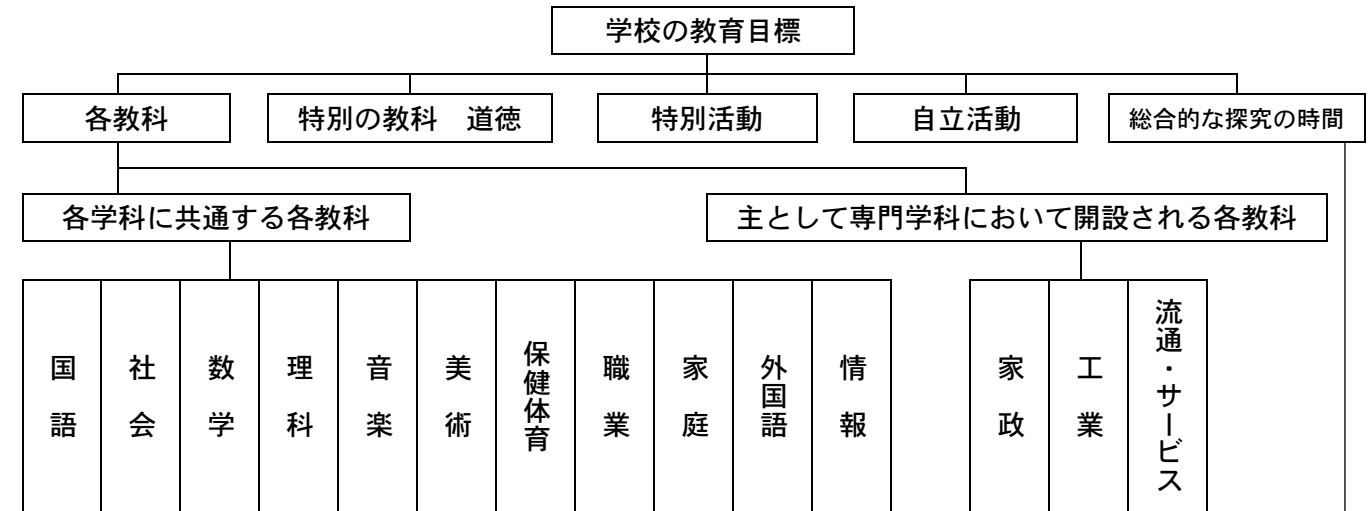
年間授業時数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
休業日日数	14	13	9	17	24	11	11	11	13	22	11	14	170
授業日数	16	18	21	14	7	19	20	19	18	9	17	17	195
前・後期日数	95						100						195
学期	前期				令和8年4月8日～令和8年9月30日								
	後期				令和8年10月1日～令和9年3月24日								
休業日	夏季休業日				令和8年7月22日～令和8年8月20日								
	学期間休業日				令和8年10月2日								
	冬季休業日				令和8年12月25日～令和9年1月17日								
	学年末休業日				令和9年3月25日～令和9年3月31日								
	開校記念日				令和8年6月18日								
	教育長が定める休業日				入学者選考検査日1日間								

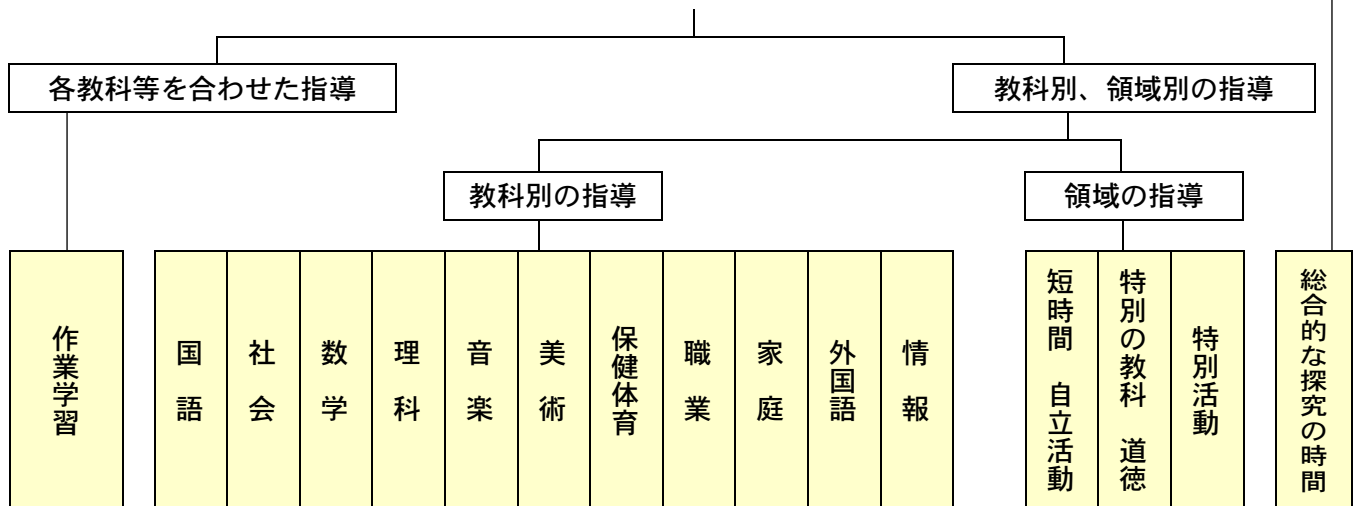
年間行事予定

月	行事予定	月	行事予定
4	着任式、前期始業式、第16回入学式、身体測定 新入生歓迎会、各種健康診断	10	前期終業式・後期始業式、2学年後期現場実習
5	避難訓練、3学年見学旅行、2学年前期現場実習 1学年校外学習、第1回いなほくらぶ	11	第2回いなほくらぶ、第16回学校祭
6	3学年現場実習Ⅰ、1学年職場見学	12	避難訓練（一日防災学校）、冬季休業前全校集会
7	2学年宿泊研修、マルシェ・de・いなほ 夏季休業前全校集会	1	冬季休業明け全校集会
8	夏季休業明け全校集会、避難訓練 3学年現場実習Ⅱ	2	生徒会役員選挙、卒業生を送る会
9	2学年職場見学、1学年現場実習	3	同窓会入会式、第14回卒業証書授与式 学校説明会、修了式、離任式

教育課程の構造図



(再掲)



※道徳、自立活動の指導は、学校の教育活動全体を通じて行う。

週授業時数

1 学年	作業学習	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	職業	家庭	外国語	情報	特別活動	*道徳	*自立活動	総合的な探究の時間

2 学年	作業学習	国語	社会	数学	理科	選択		保健体育	職業	家庭	外国語	情報	特別活動	*道徳	*自立活動	総合的な探究の時間
						音楽	美術									
10	2	1	1.5	1	2	4	1	1	0.5	1	5	2				

3 学年	作業学習	国語	社会	数学	理科	選択		保健体育	職業	家庭	外国語	情報	特別活動	*道徳	*自立活動	総合的な探究の時間
						音楽	美術									
10	2	1	1.5	1	2	4	1	1	0.5	1	5	2				

* 特別の教科道徳は月1単位時間、合わせた指導の自立活動は週1単位時間、その他に各日10分(週1単位時間)短時間の自立活動を設定

年間授業時数

学年 教科等	1学年	2学年	3学年
専門教科	292	292	292
国語	52.5	70	70
社会	35	35	35
数学	52.5	52.5	52.5
理科	35	35	35
音楽	35	70	70
美術	35	選択	選択
保健体育	140	140	140
職業	35	35	35
家庭	35	35	35
外国語	35	17.5	17.5
情報	35	35	35
特別の教科 道徳	35	35	35
総合的な探究の時間	70	70	70
特別活動	128	128	128
自立活動	70	70	70
合計	1120	1120	1120



学年 教科等	1学年	2学年	3学年
作業学習	350	350	350
国語	52.5	70	70
社会	35	35	35
数学	52.5	52.5	52.5
理科	35	35	35
音楽	35	70	70
美術	35	選択	選択
保健体育	140	140	140
職業	35	35	35
家庭	35	35	35
外国語	35	17.5	17.5
情報	35	35	35
特別の教科 道徳	12	12	12
総合的な探究の時間	70	70	70
特別活動	128	128	128
自立活動	35	35	35
合計	1120	1120	1120

R8年度 週時程(全年)

曜日	学年・学科		1年					2年				3年			
	時間		技術(A)	木工(B)	環境A(C)	環境B(D)	家庭(E)	技術(A)	木工(B)	環境(C)	家庭(D)	技術(A)	木工(B)	環境(C)	家庭(D)
月	8:25~8:40	登校	登校												
	8:40~8:50	自活	自立活動					自立活動				自立活動			
	8:50~9:00	SHR	SHR												
	9:00~9:50	1	保健体育					国語	外国語/数学	理科	職業	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習
	9:55~10:45	2	国語/数学	理科	職業	情報	家庭	保健体育							
	10:50~11:40	3	情報	数学	外国語	職業	国語	選択教科(音楽/美術)							
	11:45~12:35	4	理科	情報	国語/数学	社会	職業								
	12:40~13:30	給食													
	13:30~14:20	5	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	社会	国語	数学	理科	教科調整時間(総合的な探究の時間)				
	14:25~15:15	6	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	理科	社会	国語	家庭	総合的な探究の時間				
	15:15~15:35	SHR	SHR												
15:35	下校	下校													

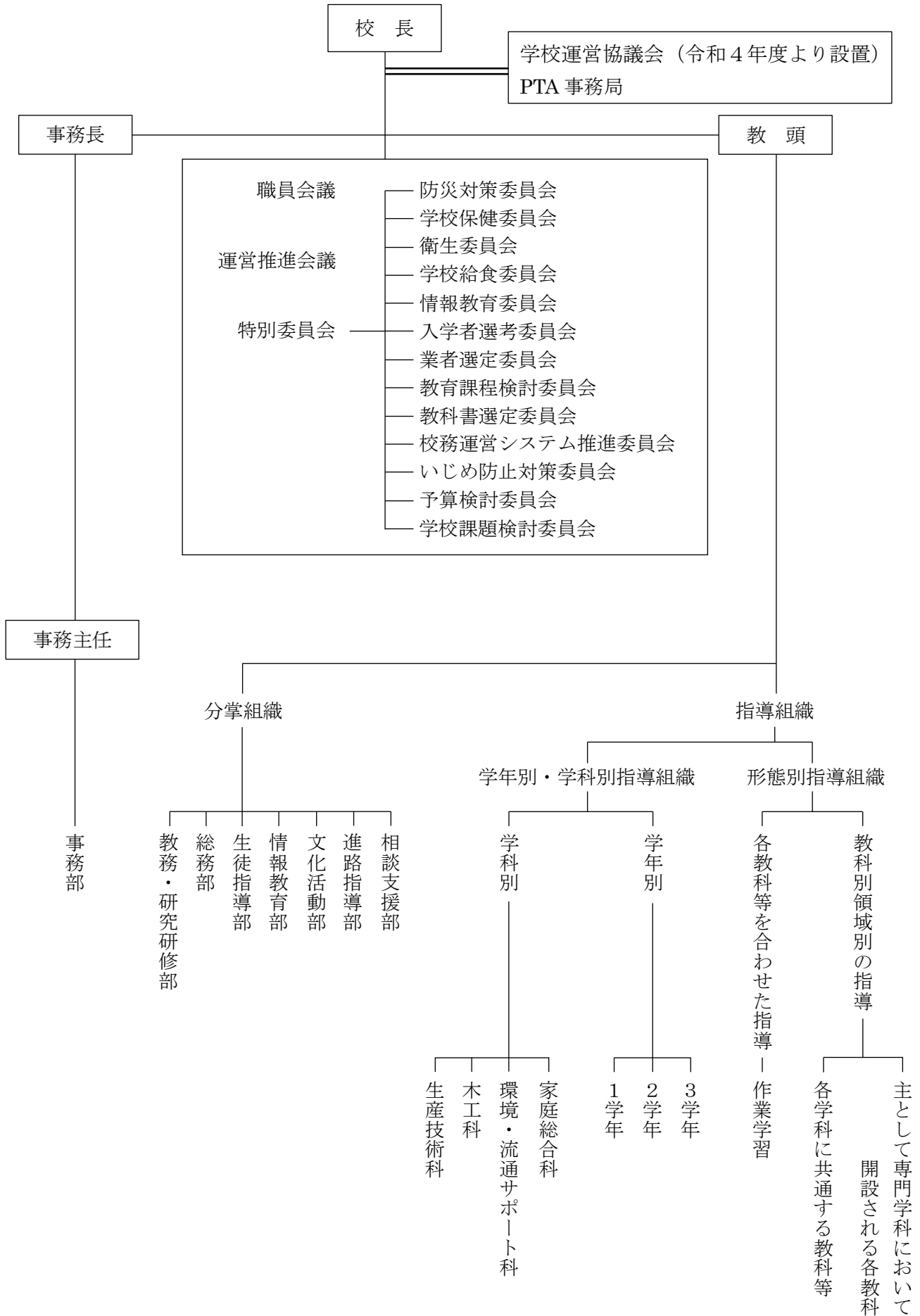
火	8:25~8:40	登校	登校												
	8:40~8:50	自活	自立活動					自立活動				自立活動			
	8:50~9:00	SHR	SHR												
	9:00~9:50	1	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	保健体育				外国語/数学	国語	家庭	職業	
	9:55~10:45	2					情報	数学	外国語/数学	国語	保健体育				
	10:50~11:40	3					数学	職業	国語	外国語/数学	選択教科(音楽/美術)				
	11:45~12:35	4					外国語/数学	情報	職業	社会					
	12:40~13:30	給食													
	13:30~14:20	5	教科調整時間(総合的な探究の時間)					作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	情報	数学	国語	家庭
	14:25~15:15	6	総合的な探究の時間					作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	家庭	情報	数学	国語
	15:15~15:35	SHR	SHR												
15:35	下校	下校													

水	8:25~8:40	登校	登校												
	8:40~8:50	自活	自立活動					自立活動				自立活動			
	8:50~9:00	SHR	SHR												
	9:00~9:50	1	保健体育					作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	職業	理科	外国語/数学	国語
	9:55~10:45	2	数学	社会	理科	国語	外国語					理科	職業	国語	外国語/数学
	10:50~11:40	3	社会	国語/数学	情報	外国語	数学					保健体育			
	11:45~12:35	4	社会	国語/数学	情報	外国語	数学								
	12:40~13:30	給食													
	13:30~14:20	5	美術	音楽			教科調整時間(総合的な探究の時間)				作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	
	14:25~15:15	6	音楽	美術			総合的な探究の時間				作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	
	15:15~15:35	SHR	SHR												
15:35	下校	下校													

木	8:25~8:40	登校	登校												
	8:40~8:50	自活	自立活動					自立活動				自立活動			
	8:50~9:00	SHR	SHR												
	9:00~9:50	1	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	保健体育				作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	
	9:55~10:45	2					家庭	国語	情報	数学					
	10:50~11:40	3					国語	理科	家庭	情報					
	11:45~12:35	4					国語	理科	家庭	情報					
	12:40~13:30	給食													
	13:30~14:20	5	外国語	国語	数学	家庭	情報	職業	家庭	社会	国語	数学	国語	社会	理科
	14:25~15:15	6	生徒会活動(隔週)												
	15:15~15:35	SHR	SHR												
15:35	下校	下校													

金	8:25~8:40	登校	登校												
	8:40~8:50	自活	自立活動					自立活動				自立活動			
	8:50~9:00	SHR	SHR												
	9:00~9:50	1	職業	外国語	家庭	国語/数学	国語/数学	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	保健体育			
	9:55~10:45	2	家庭	職業	国語	理科	社会					国語	社会	情報	数学
	10:50~11:40	3	国語	家庭	社会	数学	理科								
	11:45~12:35	4	保健体育									社会	家庭	理科	情報
	12:40~13:30	給食													
	13:30~14:20	5	LHR(道徳)					LHR(道徳)				LHR(道徳)			
	14:20~14:40	SHR	SHR												
	14:40	下校	下校												

学校運営組織図・機構図



* 学校運営協議会・・・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第47条の5」に基づき、学校の運営及び運営への必要な支援に関して協議する。

本校では、入学に関する教育相談を行います

事前に下記の電話番号へご連絡下さい。

TEL 011-695-6922

お申し込み：中学校をとおして電話でお願いします。

- ・相談内容については、秘密を守ります。
- ・費用はかかりません。

詳しくは学校ホームページをご覧ください。

教育相談では

- ①本校の教育活動の特色について説明いたします。
- ②本校生徒の様子や高等部進学などについて説明いたします。
- ③その他、本人・保護者のニーズに応じた相談を行います。

案内図

北海道札幌市手稲区稲穂 4 条 7 丁目 12 番 1 号

アクセス

- JR 星置駅から徒歩約 10 分
- バス停「手稲鉾山通」から徒歩約 4 分
(地下鉄「宮の沢駅」から乗継可能)

印刷・製本

北海道札幌稲穂高等支援学校
環境・流通サポート科

